



# JR ほすぴたる

第250号  
2022年3月号  
発行責任者 事務部長



## 子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)定期接種の 積極的勧奨が再開されます



日本人の2人に1人が1度はがんにかかると言われていています。高齢化に伴いがんになる人が増えたと考えられていますが、子宮頸がんについては20~30歳代の女性に急増しています。毎年1万人以上が子宮頸がんと診断され3000人の方が亡くなっています。子宮頸がんの原因の約95%はヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスです。生殖器に感染するウイルスで、成人のほとんどが一度は感染を経験している一般的なウイルスです。感染しても普通は無症状で自然に治ります。

しかし感染が持続した人の一部が子宮頸がんを発症します。通常、感染からがん発症まで数年以上かかりますが、HPVの中でがんリスクの高いタイプは感染からがんに向かうスピードが速く若い女性の子宮頸がんの主因となっています。



【小児科 西井医師】

HPVには有効なワクチンがあり、がん発症リスクの高いタイプへの効果は約90%です。日本でも2010年に接種が開始され2013年4月には定期接種に組み込まれました。しかし接種後に体の痛み、麻痺、不随意運動などの多彩な症状を訴える事例の報告が相次ぎ、ワクチンとの因果関係が否定できなかったため、同年6月以降、定期接種ではあるものの接種の積極的勧奨を差し控える形になりました。それにより70%前後だった接種率は1%未満にまで落ち込みました。ワクチン接種を継続している諸外国では子宮頸がんの患者数が激減し、WHOも”子宮頸がんは根絶可能”としている中、日本では未だに多くの方がこのがんを発症し、命を落としています。国内外で調査や研究が行われた結果、ワクチン接種後に見られた様々な症状はワクチンと因果関係は無いと判断されました。そして今年4月からHPVワクチン接種を再び積極的に勧奨することになりました。定期接種(無料)の対象は小学校6年生から高校1年生までの女性ですが、勧奨控えの期間に接種機会を逃した女性も対象となる見通しです。HPVに感染する機会(性交渉)を経験する前に接種するのが最も有効ですが、すでに感染した人に対するがん発症予防効果も認められています。

HPVワクチンは新型コロナウイルスワクチンと同じく筋肉注射で半年間に3回行います。副反応として接種した腕の痛みや赤みが見られることがあります。接種直後のふらつき、失神などの報告もありますが、これは注射に対する恐怖心や緊張が主因ですので、慣れた医療機関でリラックスして接種することでかなり予防できるでしょう。

副反応が不安で接種をためらう方はたくさんいらっしゃいます。しかしここ1~2年で接種を希望される方は確実に増えています。御家族ががんを経験された方は特に接種に前向きな印象があります。

子宮頸がんワクチン接種希望の方はもちろん、ワクチンについて迷いや不安をお持ちの方は、ぜひかかりつけの小児科や婦人科に相談してみてください。

参照

厚生労働省 HP

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/index.html>

みんなピ!(医師が運営するHPV情報サイト)

<https://minpapi.jp/>





# はじめませんか？



～骨粗鬆症を防ぎ人生をよりお得に生きよう～

『骨が健康だと長生きできる』『今後迎える人生100年時代をより豊かなものにする』

いま世の中では骨の健康がブームになりつつあります。今回はそんな『ホネ』のお話です。

骨密度が低下し脆くなった骨は、ちょっとした衝撃で骨折しやすくなります。転んだ時に地面についた手首、腰、脚の付け根の骨が代表的な部分です。特に脚の付け根の骨折は、運動能力の低下や寝たきりを招く可能性があるため注意が必要です。骨粗鬆症の診断はX線、骨密度、血液検査を行うことで簡単に分かるので気になる方は当院にご相談ください。

特に女性は閉経を迎えると、女性ホルモンの減少から骨粗鬆症を発症しやすくなるので、40～45歳前後から定期的に検査を受けることをおすすめします。骨粗鬆症の治療の目的は、骨を強くして転倒や骨折を予防し、日常生活を快適に過ごせるようにすることです。

そのために普段の食事や運動など生活習慣を見直し改善すること、お薬による治療、生活環境の整備や服装選びの工夫を行い転ばないための環境作りが有効です。当院では医師を中心としたさまざまな職種との連携により、骨折・転倒予防を一緒に取り組ませていただきます。



日常生活を豊かに過ごすために、  
骨粗鬆症を予防する習慣『骨活』を  
始めましょう！  
ほねかつ



【放射線科 橋本良平】

## 安全1000点達成表彰



1月17日  
運転業務安全管理 1000点達成し  
表彰状が授与されました

## 医療従事者コロナワクチン3回目接種

1月14日～2月4日

医療従事者に対し新型コロナワクチンの3回目接種が行われました



受付



問診



接種



終了



《JR ほすぴたる 第250号》

☆JR 仙台病院・予約センター電話 0120-958-207 受付時間 9:00～16:00

【診察の順番は予約をされている方が優先となります。】

【当院は予約制となっておりますが、事前予約できない診療科や予約受付時間が上記と異なる診療科があります】

☆検査・診療受付・電話 022-380-2317 受付時間 9:00～17:00

☆健康管理センター・電話 022-380-2330 各種健診予約受付時間 13:30～16:00